（様式第３号－①Ａ）

|  |
| --- |
| 1. ホール施設の音響設計業務の実績（電気音響のみの場合は含まない）

Ａ： 800席以上のクラシックコンサート専用ホールの実績（主なもの５件まで）（本業務の総括責任者が関与した施設に限る。） |
|  |
| 【注意事項】* 対象となるホールの名称、所在地、規模のほか、受注形態等音響設計業務への関わり方、音響面での特徴や工夫などについて記載すること。併せて、本業務で総括責任者となる者の関与についても記載すること。
* 実績は、民間ホール、海外のホールを含むものとし、本様式１枚(Ａ４片面)にすべて記載すること。
 |

（様式第３号－①Ｂ）

|  |
| --- |
| ① ホール施設の音響設計業務の実績（電気音響のみの場合は含まない）Ｂ： 音響反射板等を有する800席以上の劇場形式のホール（オーケストラピットを有すること）からコンサートホールに転換させるタイプのホール（主なもの５件まで）（本業務の総括責任者が関与した施設に限る。） |
|  |
| 【注意事項】* 対象となるホールの名称、所在地、規模のほか、受注形態等音響設計業務へのかかわり方、音響面での特徴や工夫などについて記載すること。併せて、本業務で総括責任者となる者の関与についても記載すること。
* 実績は、民間ホール、海外のホールを含むものとし、本様式１枚(Ａ４片面)にすべて記載すること。
 |

（様式第３号－②）

|  |
| --- |
| ② 音響コンサルティング業務の実施方針 |
|  |
| 【注意事項】* 今回の基本計画段階の音響コンサルティング業務の実施方針と成果品の想定について記載すること。
* 本様式２枚(Ａ４片面)以内とし、複数枚となる場合はページ番号を記載すること。
 |

（様式第３号－③Ａ）

|  |
| --- |
| ③ 音響設計等にかかる提案Ａ：既存のこれまでのホールにおける音響面での課題認識と、それを解決していくための企画提案 |
|  |
| 【注意事項】* 過去の受注業務において、竣工前の段階で音響性能上の課題点が認められた場合に、どのように解決したか記載すること。
* イメージ図、写真、スケッチ等を使用してもよい。
* 本様式５枚(Ａ４片面)以内で記載することとし、複数枚となる場合はページ番号を記載すること。
* 考え方や工夫に関する提案であるため、本提案をそのまま設計に反映できるとは限らない。
 |

（様式第３号－③Ｂ）

|  |
| --- |
| 1. 音響設計等にかかる提案

Ｂ：生の音源に対する音響に優れた次世代に向けたホールとするための企画提案 |
|  |
| 【注意事項】* イメージ図、写真、スケッチ等を使用してもよい。
* 本様式５枚(Ａ４片面)以内で記載することとし、複数枚となる場合はページ番号を記載すること。
* 考え方や工夫に関する提案であるため、本提案をそのまま設計に反映できるとは限らない。
 |

（様式第３号－④）

|  |
| --- |
| 1. 業務の体制
 |
|  |
| 【注意事項】* 総括責任者及び従事する職員の、本業務における役割について本様式１枚(Ａ４片面)に記載すること。
* 従事する職員全員のこれまでの同種業務の経験を記載すること。なお、同種業務の経験については、以前属していた会社で経験した業務を含めてもかまわない。
 |